



国際音楽祭NIPPON 2024

芸術監督：諏訪内晶子

室内楽プロジェクト

AKIKO Plays

CLASSIC & MODERN

~Vienna 1800 & 1900~ with Friends



鈴木康浩
(ヴィオラ)

中村翔太郎
(ヴィオラ)

諏訪内晶子
(ヴァイオリン)

エフゲニ・ボジャノフ
(ピアノ)

秋元孝介
(ピアノ)

佐藤晴真
(チェロ)

イェンス=ペーター・マインツ
(チェロ)

ポール・メイエ
(クラリネット)

ベンジャミン・シュミット
(ヴァイオリン)

池松 宏
(コントラバス)

CLASSIC ~Vienna 1800~

2024年2月19日(月) 19:00開演(18:20開場)
7:00 p.m., Monday, February 19, 2024 at Kioi Hall

ベートーヴェン：2つのオブリガート眼鏡付きの二重奏曲
変ホ長調 WoO 32 (鈴木/マインツ)

L. v. Beethoven: Duo for Viola and Cello in E-flat major, WoO 32,
"With 2 Obligato Eyeglasses"

モーツァルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581 (諏訪内/シュミット/
W. A. Mozart: Clarinet Quintet in A major, K. 581 (鈴木/マインツ/メイエ)

パガニーニ：モーゼ幻想曲 (諏訪内/秋元)
N. Paganini: Moses-Fantasia

パガニーニ/クライスラー：ラ・カンパネラ (諏訪内/秋元)
N. Paganini / arr. F. Kreisler: "La Campanella"

シューベルト：ピアノ五重奏曲「ます」 イ長調 D667 (シュミット/鈴木/
F. Schubert: Piano Quintet in A major, D 667, (マインツ/池松/秋元)
"Die Forelle" (The Trout)

MODERN ~Vienna 1900~

2024年2月21日(水) 19:00開演(18:20開場)
7:00 p.m., Wednesday, February 21, 2024 at Kioi Hall

ベルク：ヴァイオリン、クラリネットとピアノのためのアダージョ
A. Berg: Adagio from for Chamber Concerto (諏訪内/メイエ/秋元)

ウェーベルン：チェロとピアノのための3つの小品 Op. 11 (佐藤/秋元)
A. Webern: 3 Little Pieces, Op. 11

コルンゴルト：ピアノ三重奏曲 ニ長調 Op. 1 (諏訪内/マインツ/ボジャノフ)
E. W. Korngold: Piano Trio in D major, Op. 1

安良岡章夫：(国際音楽祭NIPPON 委嘱) (諏訪内/シュミット)
Akio Yasuraoka: Commissioned Work by International Music Festival NIPPON

シェーンベルク：浄められた夜 Op. 4 (シュミット/諏訪内/鈴木/
A. Schoenberg: "Verklärte Nacht", Op. 4 (中村/マインツ/佐藤)

紀尾井ホール

[2公演セット券] S ¥15,000 A ¥10,000 [各日券] S ¥9,000 A ¥6,000 U25 ¥3,000

一般発売 2023年9月23日(土・祝) ジャパン・アーツびあオンラインチケット 9月16日(土)

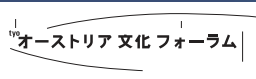
※料金には消費税が含まれております。 ※U25及び特別料金につきましては裏面をご覧ください。 ※先行販売等で満席になった場合は以降販売されない場合がございます。
※2公演セット券、U25はジャパン・アーツびあのみでの取り扱いとなります。

お申込み ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp
チケットびあ t.pia.jp [コード: 249-631] イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com [Lコード: 35664]

主催：ジャパン・アーツ/日本経済新聞社

後援：ドイツ連邦共和国大使館/オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム/在日フランス大使館、アンステイチュ・フランセ日本/ブルガリア共和国大使館

協力：ユニバーサル ミュージック/ KAWAI



特別協賛：



豊田自動織機

TOYOTA



豊田通商

AISIN

ウィーン。この街は「音楽の都」というキャッチフレーズで知られている。しかし、中世から現代における音楽史を見わたしてみるならば、この言葉がほとんど「まちがい」であることは自明だろう。長きにわたってハプスブルク帝国の首都ではあったとはいえ、たとえばパリやロンドンに比べてみれば、その音楽活動は比較にならないほどに貧弱なのだ。

しかし、そんなウィーンが、たしかに名実ともに音楽の都であった時期がある。19世紀あたから20世紀のあたりにかけてのおおよそ百年間。この時期、たしかにウィーンは「音楽の都」だった。

今回の国際音楽祭NIPPONはこの「音楽の都」を、はじまりとおわり、すなわち19世紀初頭と20世紀初頭という視点から切り取る試みである。

まずは2月19日の「Classic」。18世紀末にモーツァルトとベートーヴェンが、それぞれ故郷を離れてウィーンへと棲みついたときに、この街は音楽の都としての胎動をはじめ。そしてベートーヴェンがこの世を去った翌年、ひとりのイタリア人ヴァイオリニストがウィーンを訪れ、センセーションを巻き起こした。ニコラ・パガニーニだ。これを聴いて、いたく感激したのがウィーン郊外で生まれたフランツ・シューベルト。しかし、彼の生はパガニーニ体験のあと、ほどなくして途絶えてしまう……。 「音楽の都」はこんな風に幕をあげた。

2月21日の「Modern」。19世紀末、のちに「新ウィーン楽派」とよばれることになる人々が、この街であたらしい音楽を模索しはじめた。シェーンベルク、ベルク、ウェーベルン……。彼らは百年前にこの街で構築された「調性」という屋台骨を、独特のやり方で破壊してゆくことになる。このとてつもない革命を眺めていたのが、まだ10代のエーリヒ・コルンゴルトにほかならない。そしてはるかに時を隔てた現代の日本。新ウィーン楽派に宿命的な影響を受けた安良岡章夫が、この音楽祭のために新作を書く……。 「音楽の都」はこうして幕を閉じる。

はじめとおわり。一筋縄ではいかない「ウィーン」をぜひ体験してほしい。

沼野雄司 (音楽学)



諏訪内晶子 (ヴァイオリン/国際音楽祭NIPPON芸術監督)
Akiko Suwanai, Violin / Artistic Director of International Music Festival NIPPON

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでにボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと多数共演。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。使用楽器は日本にルーツをもつ米国在住のDr. Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のガールネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。

© Kiyotaka Saito



ベンジャミン・シュミット (ヴァイオリン)
Benjamin Schmid, Violin

1992年カール・フレッシュ・コンクール優勝。小澤征爾指揮ウィーン・フィルをはじめ、ロンドン・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、コンセルトヘボウ管など著名オーケストラと共演。40枚以上のCDをリリース、ドイツ・レコード賞ほか多数受賞。ジャズ即興でも高い評価を得ている。ザルツブルク・モーツァルテウム大学教授。

© Lienbacher



鈴木康浩 (ヴィオラ)
Yasuhiro Suzuki, Viola

読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。第7回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位ほか受賞多数。2001年よりカラヤン・アカデミーで研鑽を積み、ベルリン・フィルの契約団員となる。サイトウ・キネン・フェスティバル、宮崎国際音楽祭など多方面で活躍。



中村翔太郎 (ヴィオラ) ◆
Shotaro Nakamura, Viola

第15回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位、他多数入賞。ウィーンフィル・ベルリンフィルメンバーと共演するなど国内外で活躍している。東京藝術大学卒業。弦楽アンサンブル「TGS」代表。Alto de Campagne(ヴィオラ四重奏)メンバー。NHK交響楽団首席代行ヴィオラ奏者。

© Seichi Saito



イェンス＝ペーター・マインツ (チェロ)
Jens-Peter Maintz, Cello

1994年ミュンヘン国際音楽コンクールにおいてチェロ部門17年ぶりの優勝者となる。2006年よりクラウディオ・アバドの招聘をきっかけにルツェルン祝祭管弦楽団ソロ・チェリストを務めている。これまでにアシュケナージ、プロムシュテットらと共演。2004年よりベルリン芸術大学教授。

© Nikolaj Lund



佐藤晴真 (チェロ) ◆
Haruma Sato, Cello

2019年、ミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝。18年にはルトスワフスキ国際チェロコンクールにおいて第1位および特別賞受賞など多数の受賞歴を誇る。バイエルン放送響をはじめ国内外の主要オーケストラと共演しており、リサイタル、室内楽でも好評を博している。

© Seichi Saito



池松 宏 (コントラバス) ★
Hiroshi Ikematsu, Contrabass

NHK交響楽団首席奏者、ニュージーランド交響楽団首席奏者を経て、現在、東京都交響楽団首席奏者。世界トップ奏者として国内外で幅広く活躍する。紀尾井ホール室内管弦楽団、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。東京藝術大学教授、国立音楽大学客員教授。



ポール・メイユ (クラリネット)
Paul Meyer, Clarinet

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。完璧な技術とずば抜けた音楽性、品のある豊かな音色を併せ持つ。ソリスト、室内楽、指揮者として幅広く活動し、現代最高のフランスの木管奏者達と結成した「レ・ヴァン・フランセ」のメンバーとしても活躍。

© Shin Yamagishi



エフゲニ・ボジャノフ (ピアノ) ◆
Evgeni Bozhanov, Piano

ブルガリア出身。ショパン国際ピアノコンクールの他、数々の国際コンクールで優勝・入賞を果たす。変幻自在にピアノを操り、たった一音で聴衆を引き込む「魔術のよう」と称される唯一無二のピアニスト。スダーン、佐渡裕、ソヒエフ等の指揮で、ベルリン・ドイツ響、フィルハーモニア管、サンタ・チェチーリア管等と共演。フォルクヴァンク芸術大学教授。

© Marco Borggreve



秋元孝介 (ピアノ)
Kosuke Akimoto, Piano

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。第2回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール第2位、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール特別賞など受賞。現在、東京藝術大学大学院博士課程に在籍しながら日本とドイツで演奏活動を行っている。

© Kosuke Atsumi

★: 2/19(月)公演のみ出演、◆: 2/21(水)公演のみ出演

【国際音楽祭NIPPON2024 公演スケジュール】

- ◆ AKIKO SUWANAI Plays モーツァルト ヴァイオリン協奏曲
サツジャ・ゲツツェル指揮 国際音楽祭NIPPON フェスティバル・オーケストラ
＜東京公演＞ 1月11日(木)・12日(金)19:00 東京オペラシティコンサートホール
[問] ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212
＜愛知公演＞ 1月13日(土)18:00 三井住友海上しらかわホール
[問] クラシック名古屋 052-678-5310
- ◆ AKIKO Plays CLASSIC & MODERN with Friends ～Vienna 1800 & 1900～
◇ CLASSIC ～Vienna 1800～
2月19日(月)19:00 紀尾井ホール [問] ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212
◇ MODERN ～Vienna 1900～
2月21日(水)19:00 紀尾井ホール [問] ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

- ◆ シューマン 室内楽マラソンコンサート
2月23日(金・祝)11:00 東京オペラシティ コンサートホール
[問] ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212
- ◆ ～諏訪内晶子 & フレンズ～ コンサート in 大船渡
2月17日(土)14:00 大船渡市民文化会館 リアスホール [問] 同左 0192-26-4478
- ◆ ミュージアム・コンサート
2月18日(日)19:00 トヨタ産業技術記念館 エントランス・ロビー [問] クラシック名古屋 052-678-5310
- ◆ 公開マスタークラス
＜チェロ部門＞ 2月11日(日・祝) フィリアホールリハーサル室(横浜市青葉区民文化センター)
2月12日(月・休) 横浜みなとみらいホール 小ホール
＜ヴァイオリン部門＞ 2月26日(月)・27日(火) フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)
[問] ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

≪特別料金≫ (ジャパン・アーツびあコールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付)

- ◎U25 各日3,000円(S-A席) 公演当日25歳以下の方が対象です。※公演当日、年齢が確認できるもの(学生証・健康保険証など)を拝見いたします。(年齢証明がない場合、一般価格との差額を頂戴する場合がございます。)
- ◎シニア割引 65歳以上の方は5¥8,100・A¥5,400でお求めいただけます。
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

次のごことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。

- ①やむを得ない事情により、出演者、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞ください。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。